

**令和3年度**

**能美市ジュニアボランティアクラブ**

**チャレンジ記録**



**社会福祉法人能美市社会福祉協議会**

# 令和3年度能美市ジュニアボランティアクラブ



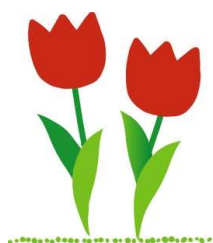
<p>目 的</p>	<p>次世代を担う小学生に対し、福祉体験を通して、福祉やボランティアの意識を持つきっかけとして実施します。また親子で共に体験する形態をとることで、家族間の会話から、優しい心や思いやりの心を持つことの大切さに気づくよう進めます。さらにボランティア実践者や福祉の専門職の方々と共に活動することで、地域福祉に対する理解と関心が高まることにつなげます。</p>
<p>実施時期 及び回数</p>	<p>令和3年10月～12月 土曜日 計4回 (詳細はP.2 日程表参照)</p>
<p>内 容</p>	<p>「構成」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小学生 1～6年生とその保護者の方を対象とします。(公募)</li> </ul> <p>「活動概要」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアボランティアクラブは単独での活動ではなく、既存のボランティアグループや各種団体・福祉施設の方々と連携をとり、地域の中で行われているボランティア活動について、理解を深めるために共に活動します。</li> <li>・人々との交流を深めながら、地域の一員としての自覚を持ち、地域のいろいろな活動に積極的に参加できるよう意識を高めます。</li> </ul> <p>①ボランティア活動についての基本を学びます。 高齢者や障がいのある方を支える地域の施設や取り組みを学びます。 障がいのある方より、日々の生活や思いについてお話を聞きます。</p> <p>②ユニバーサルデザインとバリアフリーについて学びます。</p> <p>③障がいのある方たちと交流します。</p> <p>④募金活動に取り組みます。 人権啓発DVD「桃色のクレヨン」を視聴します。 今年度のボランティア体験を振り返ります。</p> <p>(詳細は P.2 日程表参照)</p>

# 令和3年度能美市ジュニアボランティアクラブ日程表

回数	活動日時	上段 <会場> 下段 (お話ししてくれた人・ 教えてくれた人)	ボランティア活動の内容	参加人数
①	10月30日(土) 10:00~10:35	<能美市ふれあいプラザ> 能美市ボランティア連絡協議会 会長 中田 紀子 氏	オリエンテーション・自己紹介 「ボランティア」ってなあに? 一緒に考えてみよう	親子 14組 33人
	10:35~10:55	<能美市ふれあいプラザ> (社福)喜峰会 ボニジュール根上苑 デイサービスセンター リーダー 谷道 晶子 氏 (社福)佛子園 星が岡牧場 施設長 岸本 貴之 氏	「高齢者や障がいのある方を 支える地域について知ろう」	
	10:55~11:30	<能美市ふれあいプラザ> 能美市身体障害者福祉協議会 会員 久木 直子 氏	障がいのある方のお話を聞こう	
②	11月6日(土) 10:00~11:30	<能美市ふれあいプラザ> (社福)陽翠水 陽翠の里 常務理事兼事務長 越村 和広 氏 主任理学療法士 橋本 雄二 氏	「ユニバーサルデザイン・バリアフリー」 ってなあに?	親子 12組 30人
③	11月27日(土) <第1部> 9:30~10:30 <第2部> 10:45~11:45	<サンサポートさらだ> (社福)泰耀 サンサポートさらだ 管理者 東藤 歩 氏 利用者の皆さん	障がいのある方たちと交流してみよう	親子 14組 30人
④	12月4日(土) 10:00~10:45	<市内3地区 スーパーマーケット>	歳末助け合い募金に 取り組んでみよう	親子 13組 25人
	10:45~11:15	<能美市ふれあいプラザ> 心に寄り添い合う人づくり委員会 委員長 津田 康則 氏	人権啓発DVD「桃色のクレヨン」 を見てみよう	
	11:15~11:45	<能美市ふれあいプラザ>	ボランティア体験の振り返り	

申込者数：親子18組 42人

延べ参加者数：親子53組 118人 (全4回)



活動期日	会場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
①10月30日 (土) 10:00~ 10:35	能美市ふれあい プラザ	オリエンテーション 自己紹介 「ボランティア」って なあに? 一緒に考えてみよう	能美市ボランティア 連絡協議会 会長 <small>なかだ のりこ</small> 中田 紀子氏	親子 14組 33人



能美市ボランティア連絡協議会会長の  
なかだのりこ 中田紀子氏より、「ボランティアは、無理のない範囲で、できる時に、できることから始めていくことが大切」ということを学びました。



中田さんは普段から取り組んでいる読み聞かせのボランティア活動を披露されました。



### 参加者の感想



- ボランティアのことがわかって勉強になりました。(湯野小2年 東 樹暖)
- 絵本の読み聞かせが心に残った。(粟生小2年 櫻井 美羽)
- 実際にお話を聞いた事で、子供が“ボランティア”を身近に感じられてとても良かったです。(保護者 下坂 友子)
- ボランティアの“ボ”の字も知識として知らなかったなので、色んな方の話を聞いて色々知ることができて良かったです。(保護者 新木 公美)

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
①10月30日 (土) 10:35~10:55	能美市ふれあい プラザ	「高齢者や障がいのある方を 支える地域について知ろう」	(社福)喜峰会 ボニジュール 根上苑デイサービスセンター リーダー 谷道 晶子 氏 (社福)佛子園 星が岡牧場 施設長 岸本 貴之 氏	親子 14組 33人



(社福)喜峰会 ボニジュール根上苑 デイサービスセンターリーダー 谷道 晶子 氏より  
「認知症の相手への接し方は、相手の立場になって考えること、批判しないこと」  
だと教えて頂きました。



(社福)佛子園 星が岡牧場 施設長 岸本 貴之 氏より  
～じゃんけん大会！皆に元気をプレゼント!!～  
「障がいがあってもなくても、みんなで楽しく“ごちゃまぜ”な地域づくりを目指しましょう！」



### 参加者の感想

- ・認知症のことが分かって嬉しかったです。(中央小3年 山口 絆花)
- ・認知症になった人は、大変なのと、不安があるんだな～と思いました。  
(寺井小2年 吉田 侑生)
- ・“ごちゃまぜ”っていいなと思いました。いろんな人が一緒に楽しむって素敵だと思いました。(保護者 青山 千賀)
- ・年配の方、障害のある方達の事を知る事で、もっと気軽に、誰にでもできる思いやり運動(声掛け)がボランティアになるんだなと思い、ボランティアという言葉へのイメージが変わりました。(保護者 吉田 香織)

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
①10月30日 (土) 10:55~11:30	能美市ふれあい プラザ	障がいのある方のお話を聞こう	能美市身体障害者 福祉協議会 ひさき なおこ 会員 久木 直子 氏	親子 14組 33人



久木直子氏はこれまでの経験談をふまえ、障がい者スポーツの魅力や、日々の生活での思いについて、話されました。



久木さんの“だれでもできる”パラスポーツへの熱い思いをお聞きして、東京パラリンピック2020の終了後であったことから、その感動もあり、参加者は共感を深めていたようでした。



### 参加者の感想

- 車いすの人や障がいのある人でも、出られる大会があることがわかりました。  
(寺井小2年 下坂 結彩)
- 体の不自由な方の話を聞いて良かった。(和気小3年 林 勇友)
- 本当に私は何も知らなくて・・・お聞きしたこと全てに気持ちが動きました。  
(保護者 石田 みえ)

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
②11月6日 (土) 10:00~11:30	能美市ふれあい プラザ	「ユニバーサルデザイン・ バリアフリー」ってなあに？	(社福)陽翠水 陽翠の里 常務理事兼事務長 越村 和広 氏 主任理学療法士 橋本 雄二 氏	親子 12組 30人



常務理事兼事務長 <sup>こしむら かずひろ</sup> 越村 和広 氏より

施設の目的や取り組み、高齢者疑似体験について説明して頂きました。



主任理学療法士 <sup>はしもと ゆうじ</sup> 橋本 雄二 氏より  
「ユニバーサルデザインとバリアフリー」  
について、解説して頂きました。

みんなで高齢者疑似体験とふれあいプラザ内の  
「ユニバーサルデザイン・バリアフリー」の箇所  
を探すクイズラリーに取り組みました。



高齢者疑似体験の様子

みんなは、体験してみて、  
歩きにくさや階段の昇り降り  
の大変さに気付いたんだね！



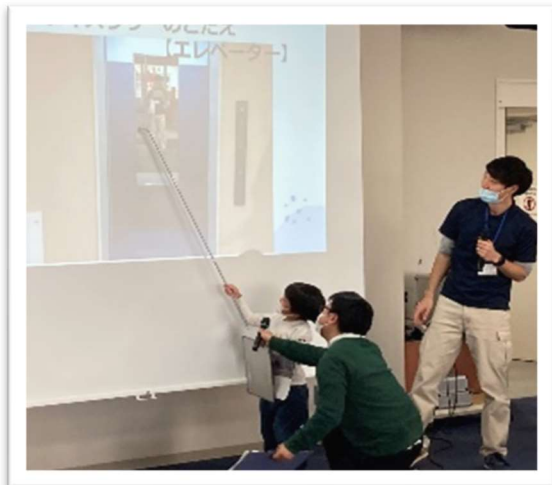


クイズラリーの様子



「ユニバーサルデザイン」  
はどこだろう？

見て、さわって、  
発見がいっぱい  
あったね!!



クイズラリー終了後、みんなで  
答え合わせをしました。  
いくつ、見つけられたかな♪

### 参加者の感想

- おばあちゃんやおじいちゃんになると、こんな歩きづらいのだと感じました。  
(中央小3年 倉本 美夕)
- 耳の聞こえにくい人や目の見えにくい人は、普通の人より、大変だなーと思いました。  
(寺井小2年 吉田 侑生)
- いろんなユニバーサルデザイン・バリアフリーのことを知れて良かったです。  
(湯野小2年 東 樹暖)
- 足が固定されると、階段は1段1段上らないといけないことが分かり、体験してみないと気付かないと思いました。  
(保護者 林 友理)
- 普段気に掛けていないマークがユニバーサルデザインであることが分かりました。  
(保護者 青山 憲司)



活動期日	会場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
③11月27日 (土) <第1部> 9:30~10:30 <第2部> 10:45~11:45	サンサポート さらだ	障がいのある方たちと 交流してみよう	(社福) 泰耀 サンサポートさらだ 管理者 とうとう すずむ 東藤 歩 氏	親子 14組 30人



管理者 とうとう すずむ 氏より  
施設での取り組む活動とパラスポーツ  
「ボッチャ」について説明して頂きました。



どこを狙えば  
いいかな？



新型コロナウイルスの感染拡大防止ため、  
<第1部><第2部>に分かれて行いました。

### 参加者の感想

- すごく楽しかったです。またしたいなと思いました。  
(粟生小6年 石田 みなみ)
- パラリンピックとかで「ボッチャ」をみて、やってみたいなあと思ってやったら  
すごく楽しかった。(和気小3年 林 勇友)
- ボッチャを初めて体験しましたが、子どももとても楽しめました。家でも別の道具  
を使ってできそうで、家族でやってみたいです。(保護者 喜多 菜都)
- 思っていた以上に難しく、楽しかったです。また機会があればぜひやりたいです。  
障がい者の方と触れ合えて私ももちろん、子どもにもいい機会になりました。

(保護者 石田 みえ)

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	参加人数
④12月4日 (土) 10:00~10:45	市内3地区 スーパーマーケット	歳末助け合い募金に 取り組んでみよう	親子 13組 25人



根上地区  
マルエー根上店

親子で共同募金の意味  
も学んだよ～！

寒いのにえらいね～



寺井地区  
マルエー寺井店

「歳末たすけあい募金に  
ご協力をお願いしま～す」  
と子どもたちは大きな声で  
呼びかけました。

がんばってね！



辰口地区  
アルビス辰口店

活動中は、住民の皆さんから  
声をかけてもらい、募金活動  
を通して、地域の温かさを感じる  
ことができました！

◎市民の皆さんからは、  
147,223 円の募金がありました。

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
④12月4日 (土) 10:45~11:15	能美市ふれあい プラザ	人権啓発DVD 「桃色のクレヨン」 を見てみよう	ここに寄り添い合う 人づくり委員会 委員長 <small>つた やすのり</small> 津田 康則 氏	親子 13組 25人



人権啓発DVD「桃色のクレヨン」を見て、  
思いやりの気持ちについて、みんなで考えました。

活動期日	会場	ボランティア活動の内容	参加人数
④12月4日 (土) 11:15~11:45	能美市ふれあい プラザ	ボランティア体験の振り返り	親子 13組 25人

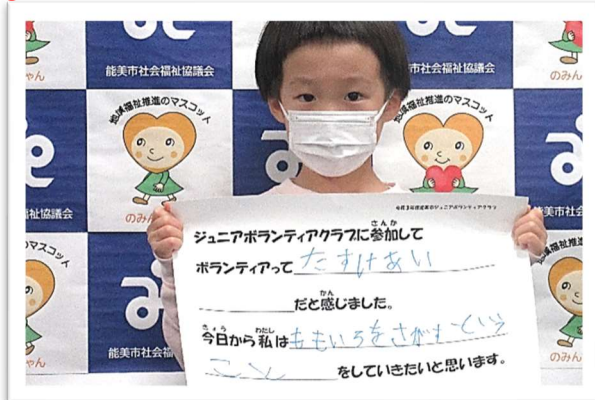


ボランティア活動を終えて、これから取り組みたいことを親子で話し合い、宣言シートに書き込みました。自分ができる事を宣言するという形に表す事で、今後も継続してボランティア活動を頑張っていこうという意欲が高まったようでした。



III

活動を通じて、「ボランティア」について、感じたこと！  
これから、私は「●●していきたいこと」を発表しました。



みんなは、体験を通して感じたことを元気いっぱい発表してくれました！お互いの発表を聞き、ボランティア活動の大切さを改めて感じる機会になりました。  
これからも、“自分にできること”にチャレンジしてみましよう!!

みんなの宣言文は P12 です。



・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアってたのしかった。今日から私はいろんなひとをたすけていきたいと思います。

(浜小学校 1年 浅野 睦月)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアってすごくたのしくて、いいことだと感じました。今日から私はしょうがいのあるひとのおてつだいをしていきたいと思います。

(浜小学校 1年 喜多 惟元)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアってたすけあうことだと感じました。今日から私は困っている人に声をかけておてつだいをしていきたいと思います。

(寺井小学校 2年 吉田 侑生)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアって助けたり、思いやりだと感じました。今日から私はしょうがいや高れいしゃの方を見かけたらお手つだいをしていきたいと思います。

(寺井小学校 2年 下坂 結彩)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアって人のためにするいいことだと感じました。今日から私は自分からぼ金をしていきたいと思います。

(寺井小学校 3年 柴田 縁)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアってあいても自分も楽しくうれしい気持ちになることだと感じました。今日から私はぼきんかつどうをしていきたいと思います。

(粟生小学校 2年 櫻井 美羽)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアってとても楽しかった。今日から私はたすけ合いをしていきたいと思います。

(粟生小学校 2年 小野 将)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアっていろんな人の役にたつんだと感じました。今日から私はいろんな人を助けられるようにしていきたいと思います。

(粟生小学校 2年 石田 なつな)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアっていろいろな人のためになるんだと感じました。今日から私は困っている人に積極的に声をかけることをしていきたいと思います。

(粟生小学校 6年 石田 みなみ)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアってたすけあいとかきょうりょくだと感じました。今日から私はしょうがいがある人がいたらおてつだいをしていきたいと思います。

(湯野小学校 2年 東 樹暖)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアっていろいろな体験できて楽しいと感じました。今日からぼくはしょうがいしゃをしょうがいしゃときめつけないことをしていきたいと思います。

(和気小学校 3年 林 勇友)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアってたのしかった、もう1回やりたかったと感じました。今日からぼくはごみあつめをしていきたいと思います。

(和気小学校 1年 北出 大晴)

・ジュニアボランティアクラブに参加してボランティアってたすけあいだと感じました。今日から私はももいろをさがすということをしていきたいと思います。

(宮竹小学校 1年 新木 康生)



# 令和3年度 能美市ジュニアボランティアクラブ会員名簿

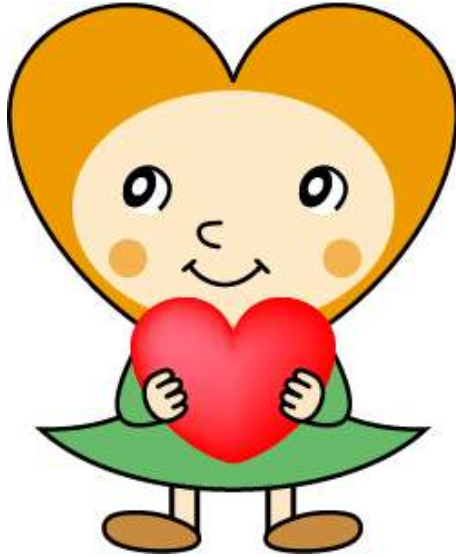


(敬称略)

番号	参加児童名	学校	学年	保護者名
1	あさの むつき 浅野 睦月	浜小	1年	あさの よしあき 浅野 義明
2	もり ひなた 森 陽菜	浜小	3年	もり みつのり 森 充徳
3	きた ありちか 喜多 惟元	浜小	1年	きた なつ 喜多 菜都
4	たかもと そうし 高本 壮志	福岡小	2年	たかもと ゆうこ 高本 優子
5	よした うい 吉田 侑生	寺井小	2年	よした かおり 吉田 香織
6	しもさか ゆ あ 下坂 結彩	寺井小	2年	しもさか ともこ 下坂 友子
7	しばた ゆかり 柴田 縁	寺井小	3年	しばた ともこ 柴田 智子
8	さくらい みう 櫻井 美羽	粟生小	2年	さくらい みゆき 櫻井 美幸
9	おの しょう 小野 将	粟生小	2年	おの りえ 小野 理恵
10	あおやま きい 青山 季生	粟生小	1年	あおやま ちか 青山 千賀
				あおやま けんじ 青山 憲司
11	いた かつな 石田 なつな	粟生小	2年	いた だいすけ 石田 大祐
	いた みなみ 石田 みなみ		6年	いた みえ 石田 みえ
12	ひがし じゅのん 東 樹暖	湯野小	2年	ひがし ひさこ 東 妃佐子
13	やまぐち かずさ 山口 和隼	辰口中央小	1年	やまぐち のぶあき 山口 申明
	やまぐち きはる 山口 絆花		3年	やまぐち はるか 山口 晴佳
14	くらもと みゆ 倉本 美夕	辰口中央小	3年	くらもと くみこ 倉本 公美子
15	むらにし ひなた 村西 陽	辰口中央小	2年	むらにし こそえ 村西 こそえ
	むらにし かほ 村西 加帆		1年	
16	あらき こうせい 新木 康生	宮竹小	1年	あらき くみ 新木 公美
17	はやし ゆうと 林 勇友	和気小	3年	はやし ゆり 林 友理
18	きたで たいせい 北出 大晴	和気小	1年	きたで りえ 北出 理恵

ご参加ありがとうございました♪





地域福祉推進のマスコット  
のみんなちゃん

♪編集後記♪

今年度のジュニアボランティアクラブの活動に際し、市内小学校をはじめ、市内の4社会福祉法人の皆様にご多大なご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございました。コロナ禍での開催のため、ボランティアのみなさんと一緒に活動することができませんでしたが、市内の福祉施設の方々より各施設の目的や取り組みについてお話をさせて頂いたり、クイズラリーや交流を実施することができて、「私たちの地域にはいろんな人が共にいる」ということについて考えることができました。

この活動をふりかえって、子どもたちは「たすけあいや思いやりが大切」「これからはおてつだいをしたい」など、自分に出来ることをしっかり考えてくれました。

今後とも、ジュニアボランティアクラブの活動へのご支援を何卒よろしく申し上げます。

令和3年度  
能美市ジュニアボランティアクラブ  
チャレンジ記録

令和4年3月発行

- 社会福祉法人能美市社会福祉協議会

ホームページ <http://www.nomi-shakyo.jp/>

- 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター

ホームページ <http://www.nomi-shakyo.jp/vc/>